

# イスラエル経済月報(2015年10月)

在イスラエル日本国大使館 (担当: 経済班 松本理恵)

## <目次>

---

主要経済指標.....	2
当地報道(経済関連) 10月.....	8
日本企業 in イスラエル.....	10
展示会・国際会議の今後の予定.....	12

## 主要経済指標

- 15日 9月期の消費者物価指数は0.4%低下。市場予想を超える落ち込み（中央統計局）
- 18日 2015年の経済成長予測が2.5%に。過去6年間で最低の水準（中央統計局）
- 18日 9月期の物品輸入総額は159億シェケル、物品輸出総額は141億シェケル、貿易赤字は27億シェケル（中央統計局）
- 26日 11月期のインフレターゲット、0.1%に据え置き（中央銀行）
- 29日 9月期の失業率、0.1%低下して5.1%に（中央統計局）

### 1. 経済成長率

- 2015年の経済成長、過去6年間で最低水準の2.5%に

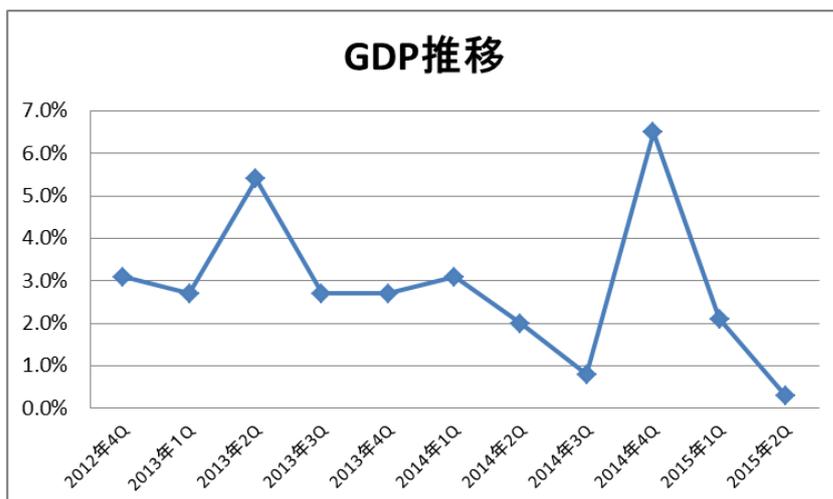
中央統計局は、2015年の経済成長が、2013年の2.6%を下回り、過去6年間で最低となる2.5%になるとの予測を発表した。

個人消費は4.1%成長と予測され、これは昨年の3.7%及び2012年の3.9%を上回る。

詳細な分析によれば、より長寿命で高価な耐久消費財の購入の落ち込みにより消費が減速。昨年7.8%上昇したところ、今年は2.8%低下が見込まれている。私用車の購入は11.2%下がる見込みだ。

中央統計局は、一人あたりGDPは2014年比0.4%増の137,000シェケルになると予測している。

2015年上半期のGDPの伸びは2.6%。2014年下半期、上半期はそれぞれ2.5%、2.4%であった。



### 2. CPI（消費者物価指数）

- 2015年9月期、予想以上の落ち込み

中央統計局の発表によれば、イスラエルの消費者物価指数は9月期に0.4%低下、市場予想の0.3%低下を超える落ち込みとなった。消費者物価指数は、2015年に入ってから0.6%低下、過去12ヶ月では0.5%低下している。

主な価格低下として、文化・娯楽（5.1%）、自動車燃料（4.3%）、国内電力（3.6%）、果物（4.7%）がある。主な価格上昇として、キュウリ（52.9%）、トマト（57.9%）の他、肉・魚が約1%上昇した。

### 3. 貿易（EXPORT & IMPORT OF GOODS）

● 7-9月期は、物品輸出が17.1%減、物品輸入が1.7%増（ダイヤモンド及び燃料等含む）

中央統計局が発表した2015年9月期の物品輸入総額（ダイヤモンド及び燃料等含む）は159億シェケル、物品輸出総額は141億シェケルとなった。

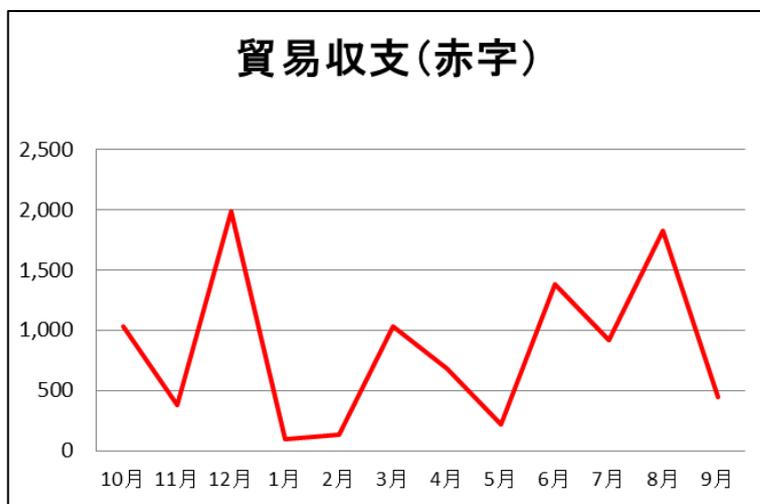
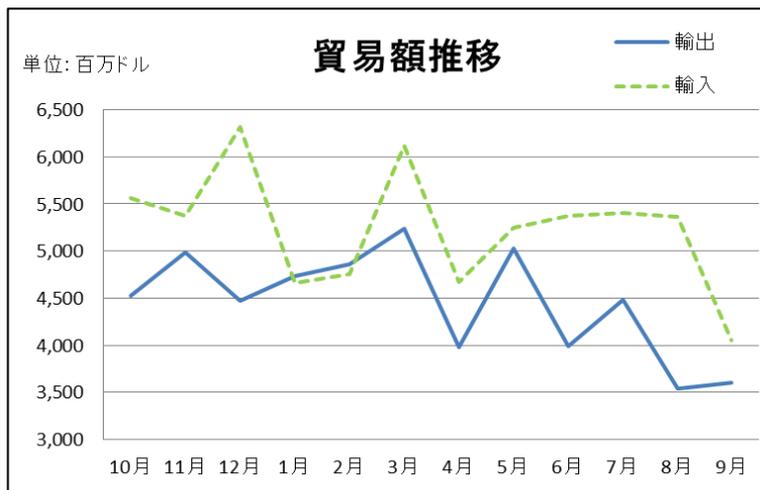
物品輸入（船舶、航空機、ダイヤモンドと燃料を除く）は、4-6月期の1.1%増加の後、7-9月期は年率5.1%低下した。

物品輸出（船舶、航空機、ダイヤモンドを除く）は、4-6月期に15.5%低下したのに続き、7-9月期で年率14.8%低下している。

物品輸入総額（船舶、航空機、ダイヤモンドを除く）に対する、物品輸出の割合は、前年同期の75.7%に対し82.2%。貿易赤字は合計で27億シェケルとなった。

1-9月期の貿易赤字（物品のみ）は、前年同期の約268億シェケルに対し、約163億シェケルとなった。

9月期の貿易は、シェケル相場に影響された。9月期の為替相場は、対ドルで1.7%、対日本円で4.2%のシェケル安であった。また、対ユーロで2.6%、対ポンドで0.2%、対スイスフランで1.4%低下した。



注：上記グラフはダイヤモンド・船舶等を含むトータル/米ドル  
（出展：イスラエル中央統計局、報道）

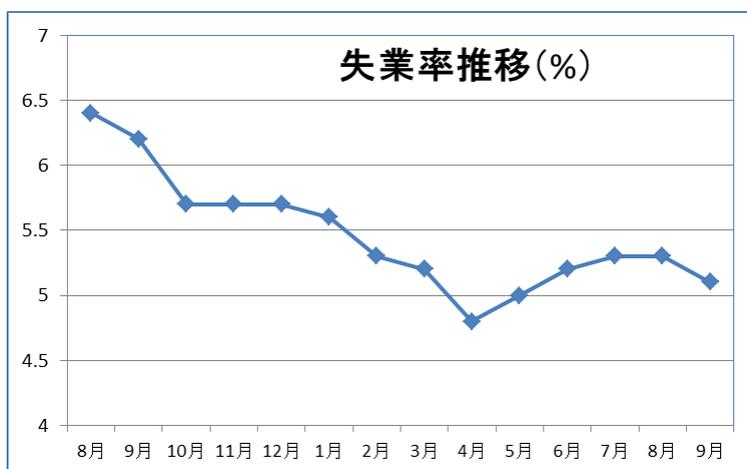
## 4. 失業率推移

● 9月期の失業率, 0.1%低下し, 5.1%に

中央統計局は, 9月期の失業率は, 8月期の5.2% (改定) から0.1%低下し, 5.1%になったと発表した。

2015年9月時点で, 15歳以上の労働人口386.6万人のうち, 就労者は366.8万人, 失業者は19.8万人。就労者のうち男性は193.9万人で, 8月期の194.6万人から低下。女性は172.9万人で, 8月期の173.0万人から低下している。労働人口全体が8月の387.8万人から減少しているため, 就労者数は微減となったものの, 失業率は低下している。

第三四半期の失業率は平均5.2%で, 第二四半期の5.1%から上昇。男女別に見ると, 男性の失業率は5.1%で横ばいとなった一方, 女性の失業率は第二四半期の5.1%から第三四半期は5.2%に上昇した。

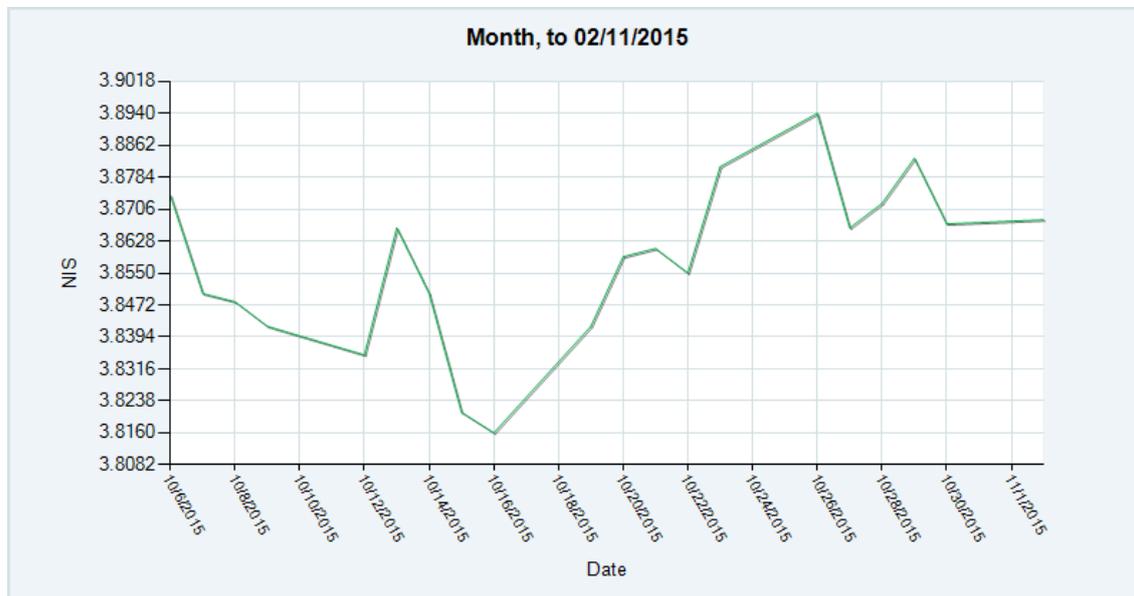


(出展: イスラエル中央統計局、報道)

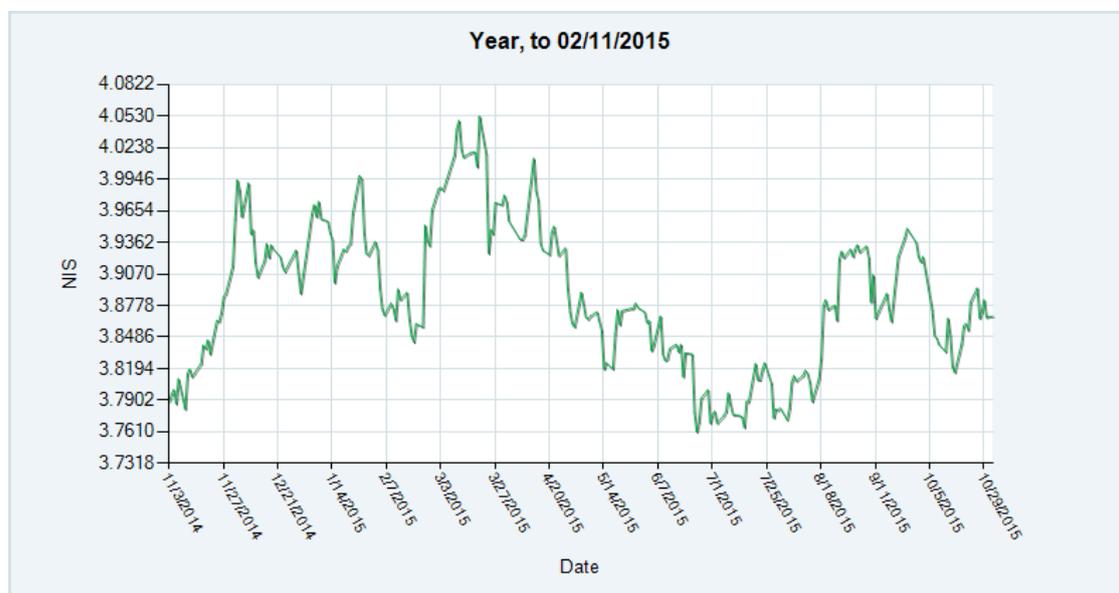
## 5. 為替推移

### ●ドル/シケル推移

過去1か月間（2015年10月2日～11月2日）



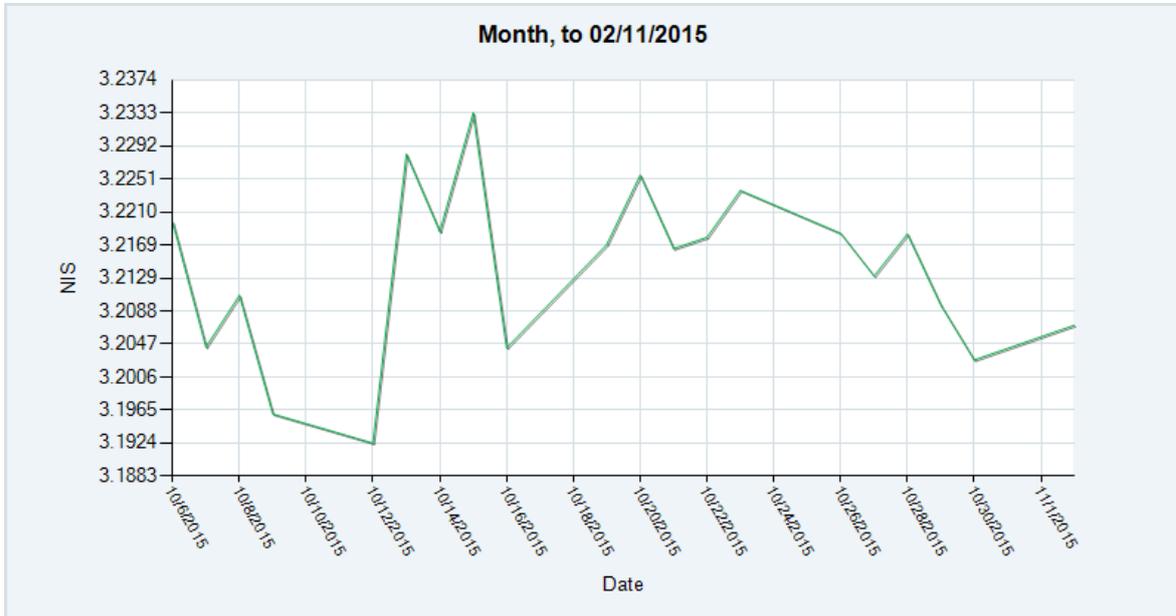
過去1年間（2014年11月3日～2015年11月2日）



（出展：イスラエル中央銀行）

● 円/シケル推移

過去1か月間（2015年10月2日～11月2日）



過去1年間（2014年11月3日～2015年11月2日）



（出展：イスラエル中央銀行）

●主要株価（TA25）推移

過去1か月間（2015年10月2日～11月2日）



過去1年間（2014年11月2日～2015年11月1日）



（出展：テルアビブ証券取引所）

## 当地報道（経済関連） 10月

（※ J：エルサレム・ポスト紙，H：ハアレツ紙，G：グローブス紙，M：マーカー紙）

- 1日 VATが1%下がり17%に。税収減は年5億シェケルの見込み。他方、事業者は小売価格を据え置くと見られ、消費者が引下げの恩恵に預かれるかは不透明だ。（H）
- 1日 ユダヤ新年及び9月の熱波の影響で、トマト、キュウリ等が不足し、価格が先々月の3倍近くに高騰。鶏肉もコシエル認定の処理場が休業のため高騰している。（J）
- 2日 テバ社が、メキシコの製薬企業リムサを23億ドルで買収すると発表。買収は、ラテンアメリカ等の新興国市場におけるプレゼンスを高める戦略の一環。（各紙）
- 2日 メキシコ政府が、国内警備用に、イスラエルのアエロノーティクス社からドローンを調達。同社による無人飛行システムの輸出は初で、今後各国への展開を狙う。（J）
- 2日 スペインからの輸入卵600万個が農業省の検査で「失格」に。輸送船のエンジン故障により予定より10日遅れで納入され、消費期限が短かったたもの。（G）
- 6日 イスラエル発の淡水化企業ディサリテック社が、汚いことで有名な英ボストン・チャールズ川の水を用いたビール製造に挑む。限定品はイベントで提供予定。（J）
- 7日 自転車レンタルシステムTel-O-Funがテルアビブ東部のギバタイムに進出。180万NISで、10カ所のレンタルステーションに計100台の自転車を配置する。（J）
- 7日 コワーキングスペースWeWorkが、テルアビブ市内に506席の新施設を開設する。来月には南部のベエルシェバ市に、来年にはエルサレム市にも展開予定。（H）
- 7日 農家が、野菜の輸入規制を一時緩和するという政府決定に反発し、来週の月曜日を「怒りの日」とし、デモを行うと警告している。（G）
- 8日 駐車料金支払アプリCelloparkがリリースされた。オーストラリアの3大学と提携し、各1万5千人以上を対象に、学内に導入。今後、欧米への展開を見込む。（J）
- 8日 イーロンマスクが立ち上げに協力したSpaceIL社の無人衛星は、2017年の打ち上げを予定。打ち上げ費用は1,000万ドルとなる見込み。（G）
- 9日 外務省がFacebook及びYouTube（Google）に、パレスチナの対イスラエル暴力を鼓舞するビデオの削除を要請。両社は一般的な違反事案として対応していく。（J）
- 12日 防衛予算が大きく膨らむ。年始から大きく予算を増やし、300億NISまで伸びると見られる。年末までに、少なくとも追加の50億NISを要する見込み。（M）
- 12日 テロの恐怖がエルサレムとテルアビブの市場を直撃している。エルサレムでは店の売上が50%落ちている。他方、催涙スプレーの売上げは500%上がっている。（M）
- 13日 農業省がKnesset経済委員会で「青果や生肉の不足は12月頭まで続く。農家は需要の半分しか生産していない」と発言。同委員長は対策の不十分さを指摘。（G）
- 13日 国防軍8200部隊OB設立のサイバーリーズン社が5,900万米ドル調達。内5千万米ドルはソフトバンクから。日本に事務所を開設し、来年前半に販売開始予定。（H）
- 14日 NASAとイスラエル航空宇宙局、協力協定を締結。平和利用のための探査や宇宙研究、共同ミッション、人事交流等の分野で協力していく。（外務省ニュースレター）

- 14日 農業省が、農産品の輸出のために2億NIS規模の基金を立ち上げる。農家は、国の85%保証付きで、銀行から75万NISの融資を受けることが可能になる。(G)
- 15日 カーナビアプリWazeが、テルアビブ、ヘルツェリア、モディンのみで行っていた乗合通勤アプリRideWithの実証を拡大する。(M)
- 16日 経済誌「Globes」が、「イスラエルで最も有望なスタートアップ2015」を発表。一位は、スマホを30秒以内で充電する高速充電技術のStoreDot社に。(G)
- 16日 政府はガス枠組合意成立に尽力しており、首相がデリ経済相の承認権限を他の大臣に移せないか検討。並行して、デレック社幹部は輸出に向け営業している。(G)
- 19日 ディーゼル燃料の価格が12か月で20%下がったことを受け、運輸省がタクシー料金の5-6%引下げを検討中。公聴会を開く。運転手協会は反発。(G)
- 19日 首相が、小規模企業の事業開始における規制を緩和する計画をまとめるよう指示。国内規制の厳しい要求から、中小企業を解放することが狙い。(M)
- 20日 スカンジナビア航空が、テルアビブ-コペンハーゲン路線を来年3月に閉鎖。同路線の需要自体は伸びているが、ヨーロッパ等の新規路線開拓に注力するため。(G)
- 20日 男女間の賃金格差が広がる。昨年の女性の賃金は男性の66.9%に。一方で、ユダヤ/アラブ間格差は縮小している。アラブ系の賃金はユダヤ系の86.5%。(H)
- 21日 大手航空機メーカーIAIが、韓国で行われた国際航空防衛展示会にて、ドローン追跡システムを公表。3Dレーダーと光電子センサーで検知、飛行を妨害する(J)
- 21日 イスラエル発タクシー手配アプリGetTaxiが、ロシアでの活動を拡大。モスクワ、サンクトペテルブルクに加えて、昨日から他5都市でサービス開始した。(G)
- 23日 イスラエルが海外起業家向けの「イノベーションビザ」を計画中。2年間のビザで、新技術で事業をイスラエルで起こそうとする人向け。起業すれば延長も可能。(J)
- 23日 テロが消費や観光を直撃する中、イスラエル商工会議所連合会が、「一般人による銃の購入手続きを簡単にすべき」等の内容を含む首相宛の提言を提出。(J)
- 23日 経済省は数ヶ月中に、ワイン輸入規制を緩和。現在は国内の標準機構の検査が必要だが、今後は同機構が認証した機関の検査結果があれば足りる。(G)
- 27日 経済相が今週中に大臣辞任の見通し。権限がネタニヤフ首相に委譲されるため、来週前半にはガス枠組合意がクネセットを通過することになるだろう。(G)
- 27日 テロへの警戒で、食品のネット購入が半月で30%増加。小さな子を持つ親が反応しており、粉ミルクは50%以上増加。他方、スーパーの売上は7%減少している。(G)
- 28日 国内2位のスーパーマーケットMegaが、親会社の経営不安により、仕入困難な状況に。大手輸入事業者NetoなどがMegaへの納品を拒否している。(H)
- 28日 ヘブライ大学が、農業イノベーションファンド設立。既にオーストラリアの投資グループから400万ドルを調達済み。近々中国投資家も200万ドルで参入予定。(J)
- 29日 中央銀行が、実効為替レートの計算式を変更。38カ国28通貨から、33カ国26通貨へ。米国・中国の重みを増し、欧州の重みを減らしている。(J)
- 29日 キプロスのガス探査会社Cyprus Opportunityが、死海Hatrumimエリアにおける石油採掘ライセンスを5%購入。キプロス企業による取得は初めて。(G)

## 日本企業 IN イスラエル

(出展：各社等発表)

スカイランドベンチャーズ，イスラエルなど世界のスタートアップと連携（1日）

スカイランドベンチャーズ株式会社（東京都渋谷区、代表：木下慶彦）は、投資先や渋谷道玄坂コワーキングスペース「#HiveShibuya」メンバー向けに、米国、イスラエル、台湾、日本のクラウドスタートアップなど世界のクラウドサービスを一定期間無償で利用可能なサービス「#HiveShibuya Cloud STARTUPS Partners」を開始。

<http://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000007.000008324.html>

NEDO オープンイノベーション協議会セミナー開催（8日）

NEDO が事務局を務める「オープンイノベーション協議会」において、セミナー「イノベーション大国イスラエルの知見を学ぶ」が開催された。

イスラエルから招かれた産・学・官のキーパーソンらが、それぞれの立場からオープンイノベーションの取組について講演した。また、NEDO がイスラエル産業技術研究開発センター（MATIMOP）と共に取り組む「日本－イスラエル研究開発協力事業」が紹介された。

<http://vbcc.jp/event/20151008JOIC>

サン電子，高品質ディスプレイユニット開発の LUMUS 社と業務提携（13日）

サン電子株式会社（代表取締役社長：山口正則、本社：愛知県江南市）は、高性能なディスプレイユニットを開発・製造するイスラエル Lumus 社との業務提携を発表。

同社は4月にイスラエル Infinity Augmented Reality 社に出資し、拡張現実分野へのビジネス展開を始めており、今回の業務提携により Infinity AR 社の技術を生かした高品質なメガネ型のハードウェア製品の開発を目指す。

<http://www.sun-denshi.co.jp/upload/news/253/20151013.pdf>

ソフトバンク，サイバーリーズン社に出資（14日）

ソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：宮内 謙）は、サイバーセキュリティ企業サイバーリーズン社（本社：米国マサチューセッツ州、CEO 兼 共同創業者：リオ・ディヴ）に5,900万米ドル（約70億8,000万円）の出資を行ったと発表。

サイバーリーズン社は、イスラエルの情報機関でサイバーセキュリティに携わったメンバーらによって設立され、テルアビブに R&D 拠点を持つ。

[http://www.softbank.jp/corp/group/sbm/news/press/2015/20151014\\_01/](http://www.softbank.jp/corp/group/sbm/news/press/2015/20151014_01/)

#### 東芝、ORMAT の米国子会社と地熱発電分野で戦略的提携（15日）

東芝が、Ormat Industries 社（1965年にイスラエルで設立）の子会社である米国 Ormat Technologies 社との戦略的提携を発表。地熱発電システム及び関連機器の分野で連携していく。

[http://www.toshiba.co.jp/about/press/2015\\_10/pr\\_j1501.htm](http://www.toshiba.co.jp/about/press/2015_10/pr_j1501.htm)

#### 日・イスラエル投資協定交渉第3回会合の開催（20～22日）

10月20日から22日までの3日間、東京において日・イスラエル投資協定交渉第3回会合が開催された。投資協定交渉により、投資財産の保護や規制ルール等が明確になるため、投資家が投資をしやすい環境が整備される。

日・イスラエル投資協定に関しては、2015年3月、イスラエルにて二国間投資協定の交渉開始に向けた予備協議を開催。同年5月、東京にて第1回会合を、同年8月、エルサレムにて第2回会合を開催している。

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4\\_002545.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_002545.html)

#### 村田製作所ヨーロッパ、サムライインキュベートとハッカソン開催を発表（27日）

Murata Electronics Europe B.V.（Headquarter: The Netherlands, President Glenn Palmer）と株式会社サムライインキュベート（本社:東京都品川区 代表取締役 CEO:榊原健太郎）は、11月30日～12月1日、イスラエルにてハッカソンを開催する。

創造的な発想やハイテク技術を持つイスラエルのハイテクベンチャー企業の技術を活用し、村田製作所の新製品・サービスの種となる斬新なアイデアの創出に期待したものの。

<http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000019.000014738.html>

#### オプト、モバイル広告効果測定プラットフォーム「APPSFLYER」と提携（29日）

株式会社オプト（本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:金澤 大輔）が、モバイル広告効果測定プラットフォームを提供する AppsFlyer（本社:イスラエル、CEO 兼共同創設者:オーレン・カニエル）と提携し、モバイル広告効果測定ツール「AppsFlyer」の取扱いを開始。

「AppsFlyer」は、現在5,000社以上の企業が利用しており、年間モバイル広告費10億ドル以上、月間モバイルアプリのインストール件数3億件以上を対象に効果測定を行っており、世界で最も利用されているモバイル広告効果測定ツール。

<http://www.opt.ne.jp/news/pr/detail/id=3140>

## 展示会・国際会議の今後の予定

※詳細情報を希望される場合は御連絡ください。

※日本からお越しになる方には、現地企業との個別アポイント等、各種サポートをさせていただきますので、まずはお問い合わせください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

### GLOBAL MARKETS INT'L CONFERENCE (11月10日、テルアビブ)

投資市場に関する年次国際会議。タンデムキャピタル社主催。昨年は500人超が参加。

[https://global2015.herokuapp.com/menu\\_links/5](https://global2015.herokuapp.com/menu_links/5)

### ISRAFOOD (11月24日～26日、テルアビブ)

イスラエル最大の食品及び飲料に関する展示会。メーカーや輸入事業者と、小売事業者をつなぐための主要プラットフォームとなっている。「Israeli Food & Hospitality Week」の一環として開催。

[http://www.stier.co.il/ISRAFOOD/index\\_en.asp](http://www.stier.co.il/ISRAFOOD/index_en.asp)

### LOGISTICS2015 (12月2日、テルアビブ)

初めての開催となる国際テクノロジー・オペレーショナル・ロジスティクス国際会議。イスラエル国防軍、諸外国の軍事代表団、技術専門家、学界や業界の有識者等が、物流の観点から交流する機会を提供する。並行して、防衛関係物流サービスや、最先端技術による物流ソリューションを、スタートアップも交えて展示する。

<http://logistics2015.israeldefense.co.il/>

### GLOBES CONFERENCE (12月6日～7日、テルアビブ)

イスラエルの新聞 Globes 社が主催する、年1回の経済会議。イスラエル及び各国から、4,000人の参加が見込まれる。主なスピーカーは、元在バグダット米国大使 チャールズ・リーズ氏、欧州中央銀行理事ザビーネ・ラウテンシュレーガー氏、マッキンゼー&カンパニー 国際事業部長 ドミニク・バートン氏等。

<http://www.globes.co.il/news/home.aspx?fid=7600&leadid=492>

### LSIE (12月9日～10日、テルアビブ)

ライフサイエンス及び医療産業に関する国際イベント。専門会議や展示会等が開催される。医療機器・製薬メーカー等が参加。ビジネスネットワーキングもあり。

[http://www.stier.co.il/LSIE/index\\_en.asp](http://www.stier.co.il/LSIE/index_en.asp)

## OURCROWD SUMMIT (1月25日～26日, テルアビブ)

イスラエルのスタートアップ向けクラウドファンディング OurCrowd が実施する, スタートアップ及び投資家向けの交流イベント。国内外の投資家を集め, イスラエルの優れた技術や着想への投資を募る。

<http://summit.ourcrowd.com/>

## CYBERTECH (1月26日～27日, テルアビブ)

サイバーセキュリティに関する最新の技術・イノベーションを紹介する国際会議・展示会。会議の主目的は企業同士のネットワーキング、連携の強化及び新たな結びつきを作ることにある。主な対象分野は金融機関、公共施設、防衛産業、研究開発、製造、通信、健康産業及び政府機関である。

<http://www.cybertechisrael.com/>

## MIMONA DESIGN&ARCHITECTURES (2月2～3日, テルアビブ)

建築・デザインに関する展示会。建築, 設計, 建設, 改築等について, 計画～建設の段階だけでなく, 既存施設の拡張や改築にも着目した「Project Exhibition」。

<http://www.fairs.co.il/en/fairs-event/design-architectures/>

## IMTM (2月9～10日, テルアビブ)

イスラエル国内外の観光地を紹介する場が設けられる国際観光展。観光業者が多数出展。一般観光客に対し、観光 PR を行う場のみならず、観光業者にもネットワーキングの機会を与える場。昨年は海外から40ヶ国、国内外から約370の出展があり、約24,000人が訪れている。

<http://www.imtm-telaviv.com/>

## NANO ISRAEL (2月22～23日, テルアビブ)

ナノテクに関する最新技術を紹介する国際会議・展示会。昨年は国内外から1,400人が参加。テルアビブ大学において, 商品化寸前の技術, 革新的なスタートアップ, コラボレーションを求めるグローバル企業, イスラエルと米国のトップ防衛団体, ナノテク関連教育, 政府機関などに関する展示が行われる。国家ナノテク・イニシアティブ (INNI) 協力。

<http://www.kenesexhibitions.com/nanoisrael2016/>

## IMVC 2016 (3月16～17日, テルアビブ)

イスラエルのマシンビジョン技術に関する国際会議・展示会。画像・動画処理, コンピュータビジョンの分野を中心として, イスラエルの研究者・技術者コミュニティと海外企業・研究者・技術者を結びつけるために開催。第7回となる今回は, 会期を2日間に延長した。学生によるポスター発表やデモも行われる。

<http://www.imvc.co.il/>